

2025 年度（第 74 回）農業農村工学会大会講演会

技術者継続教育機構認定プログラム申請中 

2025 年度（第 74 回）農業農村工学会大会講演会は、宇都宮大学陽東キャンパス（栃木県宇都宮市）において、2025 年 9 月 2 日（火）、3 日（水）、4 日（木）の 3 日間、および現地研修会を 9 月 5 日（金）に開催します。

開催方法は、発表者は原則、現地にて発表いただき、聴講に関しては現地またはオンラインによる聴講を可能とするものといたします

期日 2025 年 9 月 2 日（火）、9 月 3 日（水）、9 月 4 日（木）、9 月 5 日（金）

1. 開会式、特別講演、企業展示紹介、学会賞授与式

・開会式

9 月 2 日（火）14：00～14：30

ライトキューブ宇都宮 中ホール、オンライン配信

・特別講演

9 月 2 日（火）14：35～15：25

「農業機械の利用を考慮した圃場区画および周辺環境整備」

松井正実（宇都宮大学農学部教授）

ライトキューブ宇都宮 中ホール、オンライン配信

・企業展示紹介

9 月 2 日（火）15：30～15：55

ライトキューブ宇都宮 中ホール、オンライン配信

・学会賞授与式

9 月 2 日（火）16：00～17：30

ライトキューブ宇都宮 中ホール、オンライン配信

2. 一般講演会

9 月 2 日（火）、9 月 3 日（水）、9 月 4 日（木）

宇都宮大学陽東キャンパス 2 号館、3 号館、7 号館、9 号館、オンライン配信

3. 交流会

9 月 2 日（火）18：15～20：00

ホテルニューイタヤ 本館 3 階 天平

会場での受付は 17：30 から開始します。参加には事前登録が必要です。当日参加はできませんのでご注意願います。

参加区分	参加費
一般	8,250 円（税込）
学生	3,300 円（税込）

4. 企業展示

9 月 2 日（火）、9 月 3 日（水）、9 月 4 日（木）

宇都宮大学陽東キャンパス 2 号館 2 階 Y222 教室・Y223 教室

5. 参加登録および参加費

現地参加およびオンライン聴講には、参加登録が必要です。講演申込みを行った方も参加登録を行う必要があります。2025 年度（第 74 回）農業農村工学会大会講演会参加登録専用ホームページから参加登録を行ってください。この専用ホームページは農業農村工学

会のホームページ <https://www.jsidre.or.jp/zenkokutaiikai/> からリンクされます。

参加費は、参加登録期間によって異なりますのでご注意ください。

・早期割引期間 6 月 1 日（日）～7 月 31 日（木）

・通常料金期間 8 月 1 日（金）～9 月 4 日（木）

参加区分	早期割引料金（7/31 まで）	通常料金（8/1 から）
一般（現地）	13,200 円	15,400 円
学生（現地）	3,300 円	5,500 円
一般（オンライン）	13,200 円	15,400 円
学生（オンライン）	0 円	0 円

* 上記すべて税込

6. 配付物

配付物は下表のとおりです。概要集の事前送付はありません。オンライン聴講で参加登録された方には概要集は配布いたしませんので、大会専用ホームページ内でダウンロードしてください。

なお、講演要旨集は大会専用ホームページ内よりダウンロードしてください。

参加区分	概要集（冊子体）	講演要旨集
一般（現地）	当日配付	大会専用ホームページ内でダウンロード
学生（現地）		
一般・学生（オンライン）	大会専用ホームページ内でダウンロード	

7. 講演方法

①口頭発表・スチューデントセッション・企画セッション：現地会場での口頭発表を基本とします。オンライン聴講者のために Zoom によるオンライン配信を行います。

②ポスター発表：現地会場でのポスター発表を基本とします。オンライン上でのポスター掲示も行います。

8. CPD の取得について

CPD 取得は、「特別講演・企業展示紹介・講演会（企画セッション・スチューデントセッション・ポスター発表を含む）の聴講および発表」、「企業展示での情報収集」、「現地研修会への参加」が対象となります。CPD を申請するには、上記 5. の参加登録と終了後の自己申請が必要です。自動登録はされませんのでご注意ください。

なお、現地参加は最大 22CPD、オンライン参加は最大 18CPD の取得を予定しています。

* キャンパス内およびライトキューブ内のゴミ箱は利用できませんので、ゴミは各自で持ち帰るようお願いします。

* 今後の決定事項については、農業農村工学会のホームページでお知らせいたします。

第1日 9月2日(火) 開会式・特別講演・企業展示紹介・
学会賞授与式・一般講演会・ス
チューデントセッション・企画セッ
ション・企業展示・ポスター発表

受付	8:15～	陽東キャンパス2号館2階 Y222教室・Y223教室
一般講演会・企画セッション・スチューデントセッション	9:00～12:40	陽東キャンパス2号館・3号 館・7号館・9号館
開会式	14:00～14:30	ライトキューブ宇都宮 中ホール
特別講演	14:35～15:25	ライトキューブ宇都宮 中ホール
企業展示紹介	15:30～15:55	ライトキューブ宇都宮 中ホール
学会賞授与式	16:00～17:30	ライトキューブ宇都宮 中ホール
ポスター発表	9:00～13:00	陽東キャンパス3号館3階 Y331教室
企業展示	9:00～13:00	陽東キャンパス2号館2階 Y222教室・Y223教室

第2日 9月3日(水) 一般講演会・ポスター発表(コア
タイム)・スチューデントセッション・
企業展示・企画セッション・シンポ
ジウム

受付	8:15～	陽東キャンパス2号館2階 Y222教室・Y223教室
一般講演会・企画セッション・スチューデントセッション	9:00～18:00	陽東キャンパス2号館・3号 館・7号館・9号館
ポスター発表 (コアタイム13:00～14:00)	9:00～18:00	3号館3階Y331教室
企業展示	9:00～18:00	2号館2階Y222教室・Y223 教室
シンポジウム①	11:00～12:40	第9会場
シンポジウム②	14:20～16:00	第9会場

シンポジウム①

私たちはどう生きるか? 水土の知

期日 9月3日(水) 11:00～12:40

場所 第9会場(陽東キャンパス9号館1階Y911教室)

男女共同参画をテーマにこれまで2回のシンポジウムを行って
きました。1回目は「土地改良と農業農村工学 どのような男女共同参
画」を企画し、学会や水土里ネットなどにおける現状や課題を情報
共有しました。2回目は「男女共同参画に配慮すると人材育成の視
点も変わる―光る農業農村工学へ―」を開催し、性別による過度な
役割分担意識にとらわれることがない、柔軟な発想で活動しやすく、
思う存分実力が発揮できる職場、研究の場づくりが、キラッと光る
農業農村工学への扉を開くという方向で議論を行いました。

このようなことから、農業農村工学では今、教育、研究、行政、
民間をも含めた関係するすべての機関が協力し、若い人々に「農業
農村工学」が魅力ある分野であることを発信し、同時に、この分野
で活躍することにやり甲斐を感じられる仕組みについて、知恵を出
し合い、情報共有することが求められています。そのため、今回は
「私たちはどう生きるか? 水土の知」をテーマに、男女共同参画を
意識せず日頃から多様な職場で、「自分らしい働き方やキャリアを
模索しながら、日々取り組む若手技術者・研究者」の方々から取り
組んでいる技術・研究の魅力や職場の紹介のほか、ライフ・ワー
ク・バランスに配慮した働き方等を議論するシンポジウムを企画し
ました。指導、管理する立場の方々も若者の考えを知る機会になり
ます。是非多くの参加者、関係者の参加を期待します。

シンポジウム②

農業農村工学分野における学術の継承と今後の研究方向のあり方
期日 9月3日(水) 14:20～16:00

場所 第9会場(陽東キャンパス9号館1階Y911教室)

現在の学会活動の大きなテーマの一つが人口減少下における「人
材の確保と育成」であり、これまでに関連のシンポジウム又は企画
セッションを全国大会時に開催してきました。人材育成を語る場合、
社会的使命を果たす学術の継承問題、今後の学術の担い手となる若
い人材を誘引する魅力ある学術の要となる研究方向の具体化を明確
にすることが重要です。

最近では、明治用水頭首工の重大漏水事故、他分野ですが農業用
水路も関連した埼玉県八潮市の大規模下水道管の老朽化に起因する
道路陥没事故等、既存施設の事故が頻発しています。これらの不測
の事態に対応する技術の継承が土地改良長期計画で検討されている
「農業生産の基盤の保全管理」にとってますます重要であり、その
ために技術の継承の中核をなす新たな国営事業の存在意義を模索
し、学術の継承を図る人材育成が必要です。

これらを背景に、本シンポジウムでは、学術の継承問題と今後の
研究方向を一体的に捉え、本分野が社会的使命を果たすための重要
課題を検討し、学会活動の進むべき方向を議論します。

第3日 9月4日(木) 一般講演会・ポスター発表・企業展
示・企画セッション

受付	8:30～	2号館2階Y222教室・Y223 教室
一般講演会・企画セッション	9:00～17:20	陽東キャンパス2号館・3号 館・7号館・9号館
ポスター発表	9:00～12:40	3号館3階Y331教室
企業展示	9:00～12:40	2号館2階Y222教室・Y223 教室

現地研修会

大会主催側で大型バスを手配し移動します。2コースの中からお
選びください。各コースの詳細は次のとおりです。歩きやすい服装
と靴でお越しください。いずれも雨天決行です。

①県央コース

- ・移動方法: 大型バス(1台)
- ・日時: 9月5日(金) 8:30～15:30
- ・集合: JR宇都宮駅 東口, 受付(出欠確認)は8:15から開始
- ・見学場所(ルート): 稲毛田地区(圃場整備)→赤川ダム(灌
漑用水)→昼休憩(道の駅うつのみや
ろまんちっく村)→岡本頭首工
<下車> JR宇都宮駅 東口(15:30)
- ・費用: 4,950円(税込)(昼食代含まず)
- ・募集人数: 先着40名
- ・特記事項: 昼食は昼休憩場所周辺で各自お取りください。

②県南コース

- ・移動方法: 大型バス(1台)
- ・日時: 9月5日(金) 8:30～15:30
- ・集合: JR宇都宮駅 東口, 受付(出欠確認)は8:15から開始
- ・見学場所(ルート): 下稲葉地区(圃場整備)→美田東部頭首
工→思川西部地区(田んぼダム)→昼休
憩(道の駅思川)→国営栃木南部地区(排
水機場)
<下車> JR小山駅(15:30)
- ・費用: 4,950円(税込)(昼食代含まず)
- ・募集人数: 先着40名

- ・特記事項：昼食は昼休憩場所周辺で各自お取りください。
- *現地研修会は CPD ポイントの対象です。
- *今後、変更等ある場合は、随時、農業農村工学会のホームページおよび大会専用ホームページでお知らせいたします。
- *駅への到着予定時刻は交通事情で前後する可能性があるためご了承ください。

大会講演会記念行事の開催について

ミニ動画コンテスト「こりゃ映像（えいぞ〜）！2025」受賞作品の上映および表彰式

部門別講演会場

陽東キャンパス

- 第1会場 [3号館1階 Y311 教室] 農村計画, 企画セッション 21
 第2会場 [2号館1階 Y211 教室] 水文・水質・気象, 企画セッション 4, 8
 第3会場 [2号館1階 Y212 教室] 生態環境, 土壌物理
 第4会場 [3号館2階 Y321 教室] 材料・施工, 企画セッション 9
 第5会場 [3号館2階 Y322 教室] 水理, 環境保全, 企画セッション 5, 10
 第6会場 [2号館2階 Y221 教室] 土質力学, 応用力学, 企画セッション 6, 11
 第7会場 [2号館3階 Y231 教室] スチューデントセッション, 企画セッション 14, 17
 第8会場 [7号館2階 Y721 教室] 企画セッション 1, 2, 3, 7, 12, 15, 18
 第9会場 [9号館1階 Y911 教室] 農地造成・整備・保全, シンポジウム, 企画セッション 13, 16, 19, 20
 第10会場 [9号館2階 Y921 教室] 灌漑排水
 ポスター会場 [3号館3階 Y331 教室]
 企業展示会場 [2号館2階 Y222 教室・Y223 教室]

企画セッション

【9月2日（火）】

- 企画セッション1 第8会場（11：00～12：40）
 水田農業における気候変動対応型農業（CSA）の導入に向けた AWD の評価

【9月3日（水）】

- 企画セッション2 第8会場（9：00～10：40）
 深層学習と物理則・プロセスベースモデルとの融合の最新事例
 企画セッション3 第8会場（11：00～12：40）
 カンボジアにおける間断灌漑を通じた水田メタン排出削減 SATREPS の経過発表
 企画セッション4 第2会場（14：20～16：00）
 大学教育における農業土木学生への意識付け
 企画セッション5 第5会場（14：20～16：00）
 農業と環境が両立する石垣島の将来像に向けた研究アプローチを考える

- 企画セッション6 第6会場（14：20～16：00）
 情報化施工およびBIM/CIM技術から i-Construction 2.0 に向けた技術展開
 企画セッション7 第8会場（14：20～16：00）
 有機性資源のエネルギー利用促進を支える資源循環型農業技術の開発〈資源循環研究部会〉
 企画セッション8 第2会場（16：20～18：00）
 農村生態系保全活動を支えるもの―その動機・契機、技術、方法論―〈農村生態工学研究部会〉
 企画セッション9 第4会場（16：20～18：00）
 情報系新技術への材料施工分野での取り組み〈材料施工研究部会〉
 企画セッション10 第5会場（16：20～18：00）
 水理現象を対象としたデジタルツイン化及びリアルタイム予測技術〈応用水理研究部会〉
 企画セッション11 第6会場（16：20～18：00）
 建設用 3D プリンタの農業農村工学分野への活用可能性
 企画セッション12 第8会場（16：20～18：00）
 ChatGPT をプラットフォームにした災害復興知の活用〈農業農村情報研究部会〉
 企画セッション13 第9会場（16：20～18：00）
 JABEE プログラムに見る特徴的な技術者教育〈農業工学関連分野技術者教育プログラム認定審査委員会〉

【9月4日（木）】

- 企画セッション14 第7会場（9：00～10：40）
 これからの畑地整備のための研究課題の整理〈畑地整備研究部会〉
 企画セッション15 第8会場（9：00～10：40）
 農業農村工学と応用生態工学から考える水田環境の保全と再生
 企画セッション16 第9会場（9：00～10：40）
 新たな「食料・農業・農村基本法」を踏まえた今後の農業農村整備政策の方向〈農業農村整備政策研究部会〉
 企画セッション17 第7会場（11：00～12：40）
 PAWEES と PAWE の現状報告と今後の展開〈PAWEES 事務局・国際委員会〉
 企画セッション18 第8会場（11：00～12：40）
 近世下野国における「水土の知」〈水土文化研究部会〉
 企画セッション19 第9会場（11：00～12：40）
 農地保全研究の社会実装に向けて〈農地保全研究部会〉
 企画セッション20 第9会場（13：40～15：20）
 農村型バーチャルパワープラントの構想と模擬実証
 企画セッション21 第1会場（15：40～17：20）
 人口減少下の地域計画〈農村計画研究部会〉